

令和6年度

# 一般選抜（I期）問題

試験日 2月2日

## 日本史

試験開始までに下記の注意事項をよく読んでください。

### 注意事項

- ① 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- ② 開始の合図後、解答用紙に「氏名」、「個人番号」を記入すること。
- ③ 受験票、筆記用具以外は、机の上に置かないこと。
- ④ 受験票は机の上に貼付してある「個人番号」の手前に置くこと。
- ⑤ 記述解答で、字数の指定がある問題では句読点は1字として数えること。
- ⑥ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- ⑦ 試験中は退席しないこと。（気分が悪くなった場合は、手を挙げて監督者に知らせること）
- ⑧ 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

〔1〕次の文章は、2023年に起きたでき事を振り返った大学生優花と正史先生の会話である。この文章を読み、下記の問いに答えなさい。

優花：2023年6月に、<sup>(1)</sup>吉野ケ里遺跡で、石棺墓の発掘調査が行われましたね。そして、赤色顔料が板石の内部に塗られていたことが分かり、有力者・シャーマンの墓の可能性が高いそうですね。

正史：吉野ケ里遺跡は内外二重の環濠をめぐらし、外濠で囲まれた範囲は40ヘクタールにおよびます。また、内濠の張り出し部には望楼かと思われる掘立柱の建物跡がみつき、建物群が復元されています。

優花：大規模な<sup>(2)</sup>環濠集落ですね。防御用の施設ができたということは、争いがあったということですか。

正史：農耕社会が成立し、蓄積された余剰産物をめぐって戦いが始まったと考えられ、石製や金属製の武器が出現しました。

優花：また、2023年1月には、日本で最も大きな円墳の<sup>(3)</sup>富雄丸山古墳で、鏡と剣が発掘され、空白の4世紀の謎を解き明かすきっかけとして話題になりましたね。

正史：空白の4世紀というのは、3世紀の卑弥呼から5世紀の<sup>(4)</sup>倭の五王まで、中国の歴史書に記載がないからです。だ龍文盾形銅鏡と蛇行剣は高い技術を示し、大和地方の王を中心に、各地の有力者が連合し、ヤマト政権がつくられた時期に当たり、その関連性が示唆されています。

優花：<sup>(5)</sup>稲荷山古墳出土の鉄剣には、倭の五王の武が記されていたと思います。

正史：剣身の表裏面に、115文字の銘文が金象嵌で刻まれていて、「辛亥年」（西暦471年）に「ヲワケの臣」が「杖刀人首」として<sup>(6)</sup>「ワカタケル大王」に仕えたことを示すものです。

優花：ところで、愛知県における近年の発掘調査で分かったことがありますか？

正史：<sup>(7)</sup>小牧山では、東麓に屋敷跡や井戸跡が検出され、小牧・長久手の戦いに際して、<sup>(8)</sup>主陣地にふさわしい土塁・堀・虎口などが設けられていたことが判明しています。なお、小牧・長久手の戦い後に、<sup>(9)</sup>駿府城が築城されました。

優花：<sup>(10)</sup>江戸時代初期に、駿府城は大改修されたと聞いています。

問1 下線部(1)について、存在する都道府県を答えなさい。また、何時代の遺跡か、答えなさい。

問2 下線部(1)は、九州説の一候補地となっているが、何の候補地で、何世紀のことか答えなさい。また、九州説に対立する説を答えなさい。

問3 下線部(2)について、下記の語群から、愛知県に存在する環濠集落の遺跡ではないものを選び、記号で答えなさい。

- a 朝日遺跡      b 見晴台遺跡      c 唐古・鍵遺跡

問4 下線部(3)について、存在する都道府県を答えなさい。

問5 下線部(4)について、倭の五王（讚・珍・濟・興・武）は中国の南朝に朝貢しているが、中国の国名（王朝名）を答えなさい。

問6 下線部(5)について、存在する都道府県を答えなさい。

問7 下線部(6)について、該当する天皇名を答えなさい。

問8 下線部(7)について、岐阜城（稲葉山城）を攻めるため、小牧山城を築城した尾張の戦国大名を答えなさい。

問9 下線部(8)について、主陣地とした戦国大名を答えなさい。また、相手の戦国大名を答えなさい。

問10 下線部(9)について、存在する都道府県を答えなさい。

問 11 下線部(10)について、この大改修を命じた人物は、前将軍として実権を握っていた。このように将軍職を退いて隠居した前将軍の尊称を何というか答えなさい。

〔2〕 次の史料を読み、下記の問題に答えなさい（史料は省略したり、書き改めたりしたところがある）。

(A)

第一条 大日本帝国ハ万世一系ノ（ ① ）之ヲ統治ス

第三条（①）ハ神聖ニシテ侵スベカラズ

第一一条（①）ハ（ ② ）ヲ統帥ス

第一二条（①）ハ（②）ノ編制及常備兵額ヲ定ム

第二九条 日本（ ③ ）ハ法律ノ範囲内ニ於テ言論著作印行<sup>(1)</sup>集会及結社ノ（ ④ ）ヲ有ス

第三三条 <sup>(2)</sup>帝国議會ハ（ ⑤ ）衆議院ノ両院ヲ以テ成立ス

(B)

日本（ ⑥ ）は、正当に選挙された（ ⑦ ）における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸（⑥）との協和による成果と、わが国全土にわたつて（④）のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び（ ⑧ ）の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が（⑥）に存することを宣言し、この憲法を確定する。……

第一条 天皇は、日本国の（ ⑨ ）であり、日本（⑥）統合の（⑨）であつて、この地位は、主権の存する日本（⑥）の総意に基く。

第九条 日本（⑥）は、正義と秩序を基調とする（ ⑩ ）を誠実に希求し、国権の発動たる（⑧）と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

前項の目的を達するため、<sup>(3)</sup>陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。  
……

第一一条（⑥）は、すべての（ ⑪ ）の享有を妨げられない。……

第二五条 すべて（⑥）は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

問1 空欄（①）～（⑪）に入る適切な語句を答えなさい。

問2 空欄（⑤）について、主にどのような人たちで構成されていたか、簡潔に説明しなさい。

問3 A・Bの史料名を答えなさい。

問4 Aの史料が発布された年月日、Bの史料が施行された年月日を答えなさい。また、それぞれの当時の総理大臣を答えなさい。

問5 Aの史料の作成作業について、下記の説明文で3カ所の間違いを正しなさい。

草案作成作業は、国民に対しては極秘に進められ、ドイツ人顧問ボアソナードらの助言を得て、山県有朋を中心に、井上毅・伊東巳代治・金子堅太郎らが起草にあたった。この草案は、天皇隣席のもとに宮内省で審議が重ねられた。

問6 下線部(1)について、1880年に集会条例を定めた。何の活動を制限する目的だったのか、答えなさい。

問7 下線部(2)について、第1回衆議院議員選挙後に4派が合同し成立した政党で、第一議会で第一党になった民党を答えなさい。また、翌年にその民党が名称を改称したが、その民党の党首を答えなさい。さらに、第一議会が開かれた時の総理大臣が誰で、どのような立場（主義）で臨んだのかを答えなさい。

問8 Bの史料の作成作業について、下記の説明文で3カ所の間違いを正しなさい。

GHQに憲法改正を指示され、丸山眞男を委員長にした憲法問題調査委員会を政府内に設置した。しかし、同委員会作成の改正試案が天皇の統治権を認める保守的なものだったため、GHQは、高野岩三郎らの「憲法草案要綱」も参照し、英文のトルーマン草案を作成し、日本政府に提示した。政府は、これにやや手を加えて和訳したものを政府原案として発表した。そして、衆議院と参議院で修正可決された。

問9 下線部(3)について、下記の問いに答えなさい。

- A 1954年に発足した陸海空の3隊からなる組織を答えなさい。
- B Aの組織を管轄する省庁、および最高指揮監督権を持つ人（地位）を答えなさい。
- C 1992年に成立し、Aの組織の海外派遣を可能にした法を答えなさい。
- D 一連の特別措置法にもとづき、Aの組織を、2001年・2003年の戦争に派遣した。その両戦争を答えなさい。

